

燃焼器具分科会活動報告

野崎 淳夫（東北文化学園大学大学院）

1. 活動方針

本年度、燃焼器具分科会では室内空気汚染を引き起こす開放型燃焼器具について、器具使用による汚染の実測調査と器具発生量を求めるチャンバー実験を行いました。

また、本活動成果をもとに、汚染実態、適切な器具使用法や換気法などを一般に周知するものであります。

2. 委員の構成

◎野崎淳夫（東北文化学園大学大学院）

林 基哉（宮城学院女子大学）

○橋本康弘（東北文化学園大学）

成田泰章（暮らしの科学研究所(株)）

北條祥子（尚絅学院大学）

一條佑介（東北文化学園大学）

吉野 博（東北大学大学院）

山下祐希（東北文化学園大学大学院）

吉川 彩（東北文化学園大学大学院）

二科妃里（東北文化学園大学大学院）

◎：委員長，○：事務局

3. 活動内容

本分科会では、平成19年度に室内環境学会東北支部と連携して実測調査を行い、2009年度は大型チャンバーを用いた実験室実験により石油ファンヒーターの汚染物発生量を求めました。特に、VOCの発生量を詳細に明らかにしました。

1) チャンバー実験

石油ファンヒーターのVOC発生量を定量的に明らかにするため、気積5 m³の環境制御型大型チャンバー（暮らしの科学研究所所有）を用いて実験を行いました。今年度の実験では燃料単位重量当たりのVOC発生量を明らかにし、燃料消費量率と室内濃度などの検討を行いました。

本研究活動の成果は、今年度の室内環境学会研究発表会でも発表される予定です。

2) 他分野との交流

定期的な情報交換を室内環境学会東北支部会員と行い、より密接な交流を図っています。

3) シンポジウム

本分科会の活動成果を広く周知するため、以下のシンポを企画しております。

日 時：12月10日（金）16：30～18：30

場 所：横浜開港記念会館

テーマ：「暖房器具と室内環境」

1. 「燃焼器具分科会」の活動内容（野崎）

2. 講演会（予定）

野崎淳夫（東北文化学園大学大学院）

成田泰章（暮らしの科学研究所(株)）

松木秀明（東海大学）

松村年郎（日本大学）

3. パネルディスカッション